

令和8年4月6日

## 「国宝・名宝が福島にやってくる!？」 オープニングセレモニー&内覧会を開催!

日本を代表する国宝・名宝の高精細複製品7作品や映像体験コンテンツを展示する「国宝・名宝が福島にやってくる!？」のオープニングセレモニーとマスコミ向け内覧会を開催いたします。ぜひご参加ください!

### 記

- 日時 令和8年4月17日(金) 午前9時～
- 場所 花の写真館(福島市写真美術館)  
(森合町11-36)
- 内容 ① オープニングセレモニー  
・ 主催者等あいさつ  
・ テープカット  
② マスコミ向け内覧会  
※ 詳細は別紙のとおり
- その他 花の写真館正面駐車場はご利用いただけません。福島市保健福祉センター第2駐車場をご利用ください。

担当:文化振興課 文化財保護活用係  
課長 今野、主任 佐藤  
電話:024-525-3785(直通)

2026年4月6日

福島市

公益財団法人 福島市振興公社

キヤノン株式会社

福島キヤノン株式会社

国宝・名宝 7 作品の高精細複製品を展示する企画展

「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が福島にやってくる!？」

オープニングセレモニーならびに報道関係者向け内覧会のご案内

日時：2026年4月17日（金）9：00～14：30 ※要事前申込

会場：「花の写真館」（正式名称：福島市写真美術館）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

福島市、公益財団法人 福島市振興公社、キヤノン株式会社および福島キヤノン株式会社は、2026年4月18日（土）から5月31日（日）まで、「花の写真館」（正式名称：福島市写真美術館）にて、文化財の高精細複製品を活用した企画展「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が福島にやってくる!？」を開催します。今回展示する高精細複製品は、キヤノンと特定非営利活動法人 京都文化協会が共同で行う「綴プロジェクト」の技術を用いて制作した作品です。

花の写真館での本企画展は2023年に続く2回目の開催で、今回は展示作品および映像コンテンツをバージョンアップし、より充実した内容でお届けします。作品保護の観点から鑑賞機会が限られる国宝・名宝 7 作品の高精細複製品を間近でご覧いただけるほか、作品世界を音と映像で体験できるプロジェクションマッピングなど、日本の文化財を身近に感じられる映像体験コンテンツもご提供します。

つきましては、開幕に先立ち、2026年4月17日（金）、花の写真館にて報道関係者向け内覧会を開催します。当日は、福島市長によるオープニングセレモニーも実施いたします。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご来臨賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【内覧会概要】

・実施日時：2026年4月17日（金）

① 9：00～10：00

② 11：30～12：30

③ 13：30～14：30

※①～③中からご都合の良い時間帯を選択してください。

（いずれも内容は同じです。）

※上記以外のお時間も調整可能ですので、ご相談ください。

・会場：花の写真館（正式名称：福島市写真美術館）

福島市森合町11番36号

・受付場所：花の写真館 1階ホール

・駐車場：福島市保健福祉センター 第2駐車場（徒歩5分）をご利用ください。

・撮影：動画・静止画いずれも撮影可能です。フラッシュ、ストロボの使用はご遠慮ください。

・お願い：展示品保護のため、展示室内では鉛筆をご使用ください（シャープペンシルは不可）。

※企画展の詳細につきましては、別紙プレスリリース、チラシをご参照ください。



### 【オープニングセレモニー概要】

- ・実施日時：4月17日（金）10:15～11:15
- ・会場：花の写真館
- ・内容：①主催者挨拶・テープカット  
②市長内覧 ※内覧の様子を撮影いただけます。
- ・登壇者：主催 福島市長、福島市振興公社理事長  
共催 キヤノン 綴プロジェクト代表、福島キヤノン社長

### 【お申込み方法】

取材希望の方は以下（1）～（6）をご記入の上、Emailにてお申込みください。

- （1）お名前（2）報道機関名（3）部署名（4）お電話番号（5）Email
- （6）内覧会ご出席希望の時間帯（見学概要に記載の時間帯①～③よりご選択ください）
- （7）オープニングセレモニーへの参加有無

ご多用の折、誠にお手数ですが、**4月10日（金）**までにお申し込みいただけますようお願い申し上げます。

### 【お申込み／お問い合わせ先】

- ・担当：キヤノン株式会社 広報部 冠木／馬場
- ・E-mail: [pr@mail.canon](mailto:pr@mail.canon)
- ・電話：03-3757-4558（直通）

### 【ご参考】

「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が福島にやってくる！？」特設サイト

<https://fukushima.canon/ja/news/2026tsuzuri/2026tsuzuri.html>

以上

## 国宝・名宝 7 作品の高精細複製品を展示する企画展を福島市と共催 日本美術の魅力を伝える映像体験コンテンツも提供

キヤノンおよび福島キヤノンは、2026年4月18日（土）から5月31日（日）まで、「花の写真館」（正式名称：福島市写真美術館）において、文化財の高精細複製品を活用した企画展「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が福島にやってくる!？」を福島市と共同で開催します。今回展示する高精細複製品は、キヤノンと特定非営利活動法人 京都文化協会が共同で行う「綴プロジェクト」の技術を用いて制作した作品です。花の写真館での本企画展の開催は2023年に続き2回目で、今回は展示作品および映像コンテンツをバージョンアップし、より充実した内容でお届けします。



企画展キービジュアル

### <本企画展の見どころ>

#### 1. 日本を代表する絵師 6 人が描いた国宝・名宝 7 作品の高精細複製品を展示

葛飾北斎や尾形光琳など、日本美術に名を刻む 6 人の絵師に焦点を当て、それぞれの絵師の魅力が存分に表れた名品を、「桃山時代の対決」「琳派の巨匠」「江戸時代の浮世絵師」の 3 つの切り口で紹介いたします。オリジナルの文化財では難しいガラスケース無しの展示を実現し、作品を間近で鑑賞したり、写真撮影を楽しむことができます。これらの高精細複製品は、キヤノンの先進デジタルイメージング技術と京都伝統工芸の技の融合によって、オリジナルの文化財を限りなく忠実に再現しています。

#### 2. 多様な映像体験コンテンツを提供

「十二ヶ月花鳥図」に描かれた世界を音と映像で楽しめるプロジェクションマッピングや、来場者が「見返り美人図」になることができるインタラクティブコンテンツ、京都・天球院の方丈障壁画を再現したイマーシブシアターといった日本美術の魅力を凝縮した映像コンテンツの体験を通して、日本美術をより身近に感じていただけます。

### <「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が福島にやってくる!？」開催概要>

- 会場：花の写真館（正式名称：福島市写真美術館）  
福島市森合町 11 番 36 号
- 会期：2026年4月18日（土）～5月31日（日）
- 開催時間：9：30～16：30  
最終入館は 16:00 まで
- 入館料：無料
- 主催：福島市、福島市写真美術館（公益財団法人 福島市振興公社）
- 共催：キヤノン株式会社、福島キヤノン株式会社
- 詳細：特設サイト <https://fukushima.canon/ja/news/2026tsuzuri/2026tsuzuri.html>

## 1. 展示作品

桃山時代の対決 ～躍動と静謐。桃山時代の頂点を競う二人の天才絵師対決！～

- 国宝「檜図屏風」高精細複製品

原本：狩野永徳 筆、東京国立博物館 所蔵



- 国宝「松林図屏風」高精細複製品

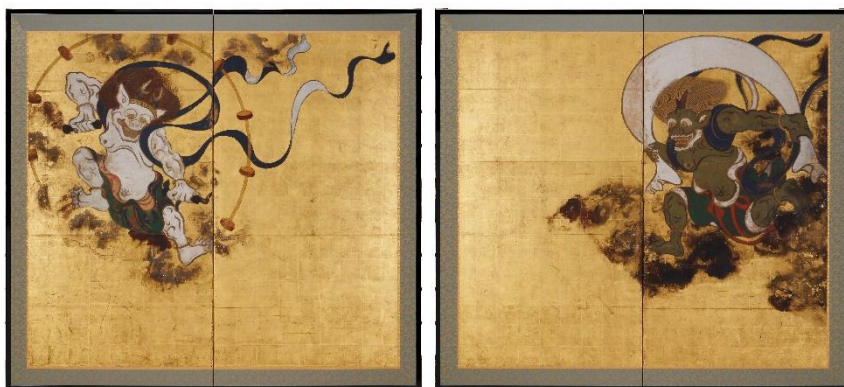
原本：長谷川等伯 筆、東京国立博物館 所蔵



琳派の巨匠 ～100年越しの邂逅。時代を超えて受け継がれた技と感性～

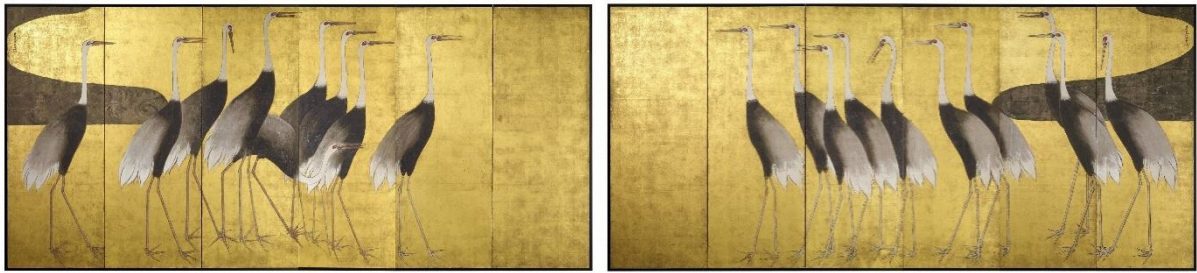
- 国宝「風神雷神図屏風」高精細複製品

原本：俵屋宗達 筆、大本山 建仁寺 所蔵



●「群鶴図屏風」高精細複製品

原本：尾形光琳 筆、スミソニアン国立アジア美術館 所蔵



Ogata Kōrin / National Museum of Asian Art, Smithsonian Institution, Freer Collection, Purchase — Charles Lang Freer Endowment, F1956.20-21

江戸時代の浮世絵師 ～江戸の粋！世界を驚かせた浮世絵の“源流”と“革新”～

●「見返り美人図」高精細複製品

原本：菱川師宣 筆、東京国立博物館 所蔵



●「江戸風俗図屏風」高精細複製品

原本：菱川師宣 筆、スミソニアン国立アジア美術館 所蔵



Hishikawa Moronobu / National Museum of Asian Art, Smithsonian Institution, Freer Collection, Gift of Charles Lang Freer, F1906.266-267

## ●「十二ヶ月花鳥図」高精細複製品

原本：葛飾北斎 筆、スミソニアン国立アジア美術館 所蔵



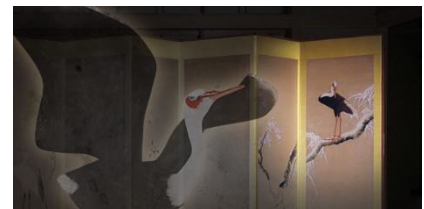
Katsushika Hokusai / National Museum of Asian Art, Smithsonian Institution, Freer Collection, Gift of Charles Lang Freer, F1904.179-180

\*「松林図屏風」「風神雷神図屏風」「群鶴図屏風」「江戸風俗図屏風」「十二ヶ月花鳥図」の高精細複製品は、キャンノンと特定非営利活動法人京都文化協会が共同で行う「綴プロジェクト」で制作したものです。「檜図屏風」「見返り美人図」の高精細複製品は、キャンノンと国立文化財機構による「高精細複製品を用いた日本の文化財活用のための共同研究」の一環で綴プロジェクトの技術を用いて制作したものです。

## 2. 映像体験コンテンツ

### ● プロジェクションマッピング：十二ヶ月花鳥図が動き出す！？

「十二ヶ月花鳥図」の高精細複製品に、季節の花や鳥を映像と音で表現するプロジェクションマッピングを実施します。屏風に描かれた1月から12月までの自然の移ろいを、音と映像で追体験できる鑑賞体験です。



プロジェクションマッピングのイメージ

### ● インタラクティブコンテンツ：あなたも福島で見返り美人

江戸時代の「見返り美人図」は、当時の流行を映した作品です。本展示では、来場者がモニターの前で見返りポーズを取ると、“令和の見返り美人”となる来場者参加型のアート体験をお楽しみいただけます。



「あなたも福島で見返り美人」イメージ画像

### ● イマーシブシアター：綴プロジェクトが生み出す美の分身

京都・天球院に飾られた綴プロジェクトの作品を壁一面に再現した没入型コンテンツです。実際に天球院の一室にいるかのような臨場感あふれる映像体験を提供します。



天球院方丈障壁画図

### <「綴プロジェクト」について>

詳細はホームページをご参照ください。 <https://global.canon/ja/tsuzuri/index.html>



高精細複製品×映像体験

# 国宝・名宝が 福島にやってくる!?

4.18(土)→5.31(日)

花の写真館(福島市写真美術館)

入館無料

9:30-16:30 ※最終入館は16:00まで

住所=〒960-8002 福島県福島市森合町11番36号 | 主催=福島市、福島市写真美術館((公財)福島市振興公社) | 共催=キヤノン株式会社、福島キヤノン株式会社  
協力=特定非営利活動法人 京都文化協会、独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター、スミソニアン国立アジア美術館、大本山 建仁寺、臨濟宗妙心寺派 天球院、キヤノン  
マーケティングジャパン株式会社 | 後援=福島県立美術館、NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、  
ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMポコ | お問い合わせ=福島市文化振興課 (TEL 024-525-3785)  
※金曜美術館には、入場をお待ちいただく場合がございます。

# あの国宝・名宝が、再び福島へ!

2023年にご好評をいただいた「高精細複製品×映像体験 国宝が福島にやってくる!」の続編開催決定!

この春、花の写真館に、日本美術を代表する絵師たちの名品がやってきます。  
展示されるのは、国宝・名宝をもとに制作された高精細複製品の高精細複製品。  
本物さながらの迫力を間近で体感できる展覧会です。

今回のテーマは「桃山時代の対決」「琳派の巨匠」「江戸時代の浮世絵師」。

3つの切り口で6人の絵師と7つの名品をご紹介します。

あわせて、日本美術の魅力を凝縮した映像体験コンテンツもお楽しみいただけます。

時代を超えて実現した絵師たちの競演を、ぜひ会場でご覧ください。

躍動と静謐。桃山時代の頂点を競う二人の天才絵師対決!

永徳×等伯



国宝『繪回屏風』高精細複製品\*  
原本：狩野永徳 筆 | 東京国立博物館蔵

国宝『松竹回屏風』高精細複製品  
原本：長谷川等伯 筆 | 東京国立博物館蔵

100年越しの邂逅。時代を超えて受け継がれた技と感性

宗達×光琳



国宝『風神雷神回屏風』高精細複製品  
原本：徳田宗達 筆 | 大塚山 徳仁寺蔵

『群鶴回屏風』高精細複製品  
原本：尾形光琳 筆 | スイス・アン・国立アジア美術館蔵

江戸の粋!世界を驚かせた浮世絵の“源流”と“革新”

師宣×北斎



『見返り美人図』高精細複製品\*  
原本：歌川師宣 筆 | 東京国立博物館蔵  
師宣の作品は、『江戸後編回屏風』(原本: スイス・アン・国立アジア美術館蔵)の高精細複製品も展示します。

『十二ヶ月花鳥図』高精細複製品  
原本：葛飾北斎 筆 | スイス・アン・国立アジア美術館蔵

日本美術を身近に感じる映像体験コンテンツ

日本美術×映像



あなたも福島で見返り美人  
モニター前でポーズ!あなたも和の見返り美人になってみませんか?

高精細複製品が生み出す美の分身  
高精細複製品が再現する大塚院方丈律師堂。時を超えて受け継がれる「日本の美」を臨場感あふれる映像体験でお楽しみください。



高精細複製品について

キヤノンとNPO法人京都文化協会が行う社会貢献活動「高精細複製品プロジェクト」(文化財未来継承プロジェクト)は、日本の貴重な文化財の高精細複製品を制作し、その魅力を広く伝えることで、日本の文化を未来へ受け継ぐプロジェクトです。

<https://global.canon/ja/tsuzuri/>

\*の作品は国立文化財機構とキヤノン株式会社による「高精細複製品を用いた日本の文化財のための共同研究プロジェクト」により制作しました。

花の写真館(福島市写真美術館)

4月18日(土) - 5月31日(日) | 入館無料

9:30-16:30 ※観覧入館は16:00まで

お問い合わせ=福島市文化振興課 (TEL 024-525-3785)



展覧会詳細



●路線バスをご利用の方  
「福島駅東口停留所」9番ポールから「福高前」下車、停留所より徒歩約1分。  
※市内循環もりん2コース(国立美術館)に乗り(乗車時間約5分)または市内循環もりん1コース(上町)に乗り(乗車時間約17分)

●お車をご利用の方  
東北自動車道飯坂インターから市街方面、国道13号を経由、約15分。  
会期中、駐車場はご利用いただけません。公共交通機関をご利用いただくか、お近くの有料駐車場をご利用ください。  
※おみやげ駐車場(2台)はご利用いただけます。

●徒歩でお越しの方  
福島駅東口より約15分

●MOMORIN シェアサイクル  
右の二次元コードから詳細をご覧ください。

